NEWS

News+

全国調べるコンクール 2作品が佳作を受賞

第26回図書館を使った調べる コンクールが開催され、市の審 査会を経て全国コンクールへ出 品した、小久慈小6年の清水 希華さんと奥等彰乃さんが共同 で作成した[SDGsについて] と久慈小学校6年の関合創真さ んの「燃料電池自動車は本当に エコ!!!!?」の2作品が応募総 数83,945点中から選ばれ、見事 佳作を受賞しました。

2月26日、よむのすで伝達式 が行われ、市立図書館の姉帯裕 子館長から表彰状が受け渡され、 受賞者らは笑顔を見せました。

INFORMATION

地域の見守り協定 新たに6事業者が締結

3月14日、市は新たに6事業 所と地域の見守り協力に関する 協定を締結しました。

本協定は、協力企業が営業や 配達などの訪問先で住民の異変 を感じた場合に、市に連絡を行 い迅速な対応につなげるもので す。協定締結企業は市内69事 業所となりました。今回協定を 締結した事業所は次の通りです。

- ①株式会社まるこ
- 2社会福祉法人琥珀会
- **3**株式会社共進設備
- 4特定非営利活動法人ファミ リーサポートおひさま
- **⑤**青森つばめプロパン販売株式 会社久慈営業所



祈り・願い・そして希望

を披露しました。 漁師のための盆唄」など4曲 楽監督や吉田健太郎代表理事 待されたもので、 ラ混声6部合唱 京記念文化会館で開催。生徒 ら5日の2日間、 らの支援により実現。平成24 ざれたもので、本山秀毅音場したことがきっかけで招 令和4年度は、3月4日か は、今回で最後となります から行っている同コンサー 「われは海の子」やアカペ わき支部特設合唱団と アカペラ混声4部合 ルで初めて東北大会に 「海逝く魂と 京都府長岡

合唱部45人が出演しました。 2023に長内中学校の特設 た復興支援コーラスコンサ 令和3年度の全日本合唱コ ーモニー・フォー・ジャパン まれました。 を表情豊かに歌い、 れんばかりの大きな拍手に包

さんの 竹髙宥花さんは「ステ きになりました」 指導者の髙坂先生のおかげで 携わった皆さん、 ハーモニー・フォー・ジャパンにこの場所で合唱できたのは、 ないくらいうれしかったです 声を掛けられ言葉で言い表せ えることができました。 謝の気持ちを歌声にのせて伝 えてくださった人たちへの感 海で育つ私たちの心意気や支 不安や緊張もありましたが、 し合唱が今までよりもっと好 2年文化委員長で指揮者の 今回のコンサ 人から良かったよ、 先輩や仲間 と目を潤ま トに参加 ージは たく と







祈りを込めて黙とう

4年振りに京都府で行わ

ともに「群青」「リフレイン」

会場は割

久慈市東日本大震災復興祈念式









有の大震災の中でも気付かさ も積極的に関わってきたこと 市街地にオープンした、もぐ の気持ちから、 久慈市に恩返しをしたい」と 上家族のように接してくれる 「とても悲し みんなで心を共に まちなか水族館に 震災後に中心 い未曽

が参加。 2時4分に犠牲者に対し黙と 関係者や市民など約 本大震災復興祈念式がアン の誓いとともに献花が行わ がささげられ、 東日本大震災から12年目を 地震が発生した午後 ルで開かれました。 久慈市東日 8

組んでいきます」と式辞。 地域での防災力の強化に取り 主防災組織を結成するなど、 後予想される災害に備え、 多くの支援に感謝します。 旧・復興に向けたこれまでの 遠藤市長が 「震災からの復 今

す」とのメッセ

ージが寄せら

うに私も日々歩んで 慈市の魅力を伝えてい などをみて感動したことを思

出します

これからも、

けるよ きま

やもぐらんぴあの再オ

へ尽力され、

海女センタ

れました。

防災会、 主防災会、 自主防災会、 夏井町生平自主防災会、小国 織の結成が進められています。 市長から認定書が授与され ク自主防災会)に対し、遠藤 成された7団体(日吉町内会) 祈念式ではこのたび新たに結 して、 した。 市では、 市内各地で自主防災組 門前町内会、田高自 宇部町第三ブロ 地域防災力の要と 角柄町内会自主 ま ツ

で久慈地下水族科学館もぐら

来賓として出席し、これま

んぴあの復興に協力してきた

かなクンは「これまで20年以 もぐらんぴあ応援団長の、さ

連携して取り組みが進められ 組織が結成され、 結成促進に向け、 ていく予定です 市では、 41 団 体 の 41団体の自主防災 令和5年3月23日 地域と市 成率は 今後も、

での取り組みを振り返りまし らんぴあ復興に向けたこれま を強く感じました」と、 俳優の、の んさんからは「復 もぐ